

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	歴史学（リベラルアーツ）	
科目基礎情報							
科目番号	0156			科目区分	一般 / 必履修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	建築学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	とくに指定しない。プリントを配布する。						
担当教員	長峰 博之						
到達目標							
1. 歴史上のさまざまな問題について考察し、理解できる。 2. 歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを述べることができる。 3. 歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて調査し、プレゼンテーションを行うことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	歴史上のさまざまな問題について考察し、正確に理解できる。			歴史上のさまざまな問題について考察し、理解できる。		歴史上のさまざまな問題について考察し、理解できない。	
評価項目2	歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを正確に述べることができる。			歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを述べるができる。		歴史上のさまざまな問題についての自分の考えを述べるができない。	
評価項目3	歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて正確に調査し、プレゼンテーションを行うことができる。			歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて調査し、プレゼンテーションを行うことができる。		歴史的思考力を養い、自分で設定したテーマについて調査し、プレゼンテーションを行うができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	歴史上、これまで議論が重ねられてきた問題を取りあげ、それに関するさまざまな見解を学ぶ。そのような作業を通じて、さまざまな社会的事象に思考し、自分の意見を述べる訓練をする。						
授業の進め方・方法	授業は配布プリントを中心に、受講者との議論を交えながら行う。授業ごとにリアクションペーパーを課す。受講者は歴史上の興味のあるテーマについて調査し、プレゼンテーションを行う。到達目標 1～3、期末試験点80点、リアクションペーパー10点、プレゼンテーション10点の合計点（100点満点）が60%以上の場合、達成とする。						
注意点	歴史は暗記ではなく、思考する学問である。受講者にはさまざま論題について思考してもらい、議論してもらおう。自分でテーマを設定して調査し、プレゼンテーションを行ってもらおう。一つのものごとについて徹底的に調査し思考することを体感してほしい。また何よりも大切なことは、楽しみながら学ぶことである。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	ガイダンス：邪馬台国論争			左記内容を理解する	
		2週	アンコール・ワットへの道			左記内容を理解する	
		3週	「世界史」の世界史			左記内容を理解する	
		4週	地図の世界史			左記内容を理解する	
		5週	ヨーロッパ中世への旅			左記内容を理解する	
		6週	プレゼンテーション①			左記内容を理解する	
		7週	プレゼンテーション②			左記内容を理解する	
	2ndQ	8週	イスラームとは何か？			左記内容を理解する	
		9週	プレゼンテーション③			左記内容を理解する	
		10週	モンゴル帝国と世界史			左記内容を理解する	
		11週	源義経／成吉思汗也？			左記内容を理解する	
		12週	足利氏と日本史			左記内容を理解する	
		13週	脱「小山評定」どうでしょう？：小山氏と小山市			左記内容を理解する	
		14週	プレゼンテーション④			左記内容を理解する	
		15週	プレゼンテーション⑤			左記内容を理解する	
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	10	0	0	0	10	100
基礎的能力	80	10	0	0	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0